



第340号

令和4年	2月10日
児童数	666名
編集発行	新潟市立下山小学校

未来をたくましく切り拓く力の育成を日指して ～新潟市G I G Aスクール構想一年を経て～

教頭 中村 香

新潟市G I G Aスクール構想に基づいてタブレット端末を使ったG I G Aスクール開きを行ったのは、今からちょうど一年前のことでした。当初は、タブレット端末を授業の中でまず使うところからスタートしました。その後、毎日持ち帰ることでタブレット端末を使った家庭学習にも取り組むようにしました。現在、授業では、目的に合わせて有効に利用するよう心がけ、子どもたちのやる気や学習効果を高めるよう努めています。その成果で、学校生活全般において、子どもたちが意欲的にタブレット端末を使う姿が見られるようになってきています。



また、授業だけでなく、毎日の健康観察や連絡事項の送受信等でも、必要に応じて様々な活用しています。最近では、感染状況の拡大に伴い、学級閉鎖や長期欠席の子どもたちを対象に、タブレット端末を使って、健康観察や、授業における「学習課題・まとめ」及びワークシートの送受信等、学級担任が適宜行っています。

このように、この一年間の取組を経て、タブレット端末を「まず使う」から「有効的に活用する」へと、使用目的・方法が進化してきています。子どもたちはタブレット端末の使い方にもすっかり慣れ、様々な教育活動で大変意欲的に活用しています。しかしながら、同時に、タブレット端末の破損や、学びとは無関係の You Tube の動画を見る端末としての利用等、使い方のルールの徹底が課題となっている現状もあります。

ここで改めて、「下山小学校 タブレット使用の約束」について再確認し、子どもたち自身がしっかりと理解した上で正しく使っていくことが大切です。

- 自分や友達、周りの人の安全を守ります。
- 人の嫌がることや、人を傷つけることはしません。
- タブレット・タッチペンは大切に使います。
- 目的に合った使い方を考えます。
- 健康面に気を付けて使います。

＜使用できる時間は全学年 午前6時～午後8時＞

上記の約束について、この一年間、学校では毎日様々な場面で繰り返し指導してきました。約束の徹底を図るために、ご家庭でも同様の声掛けをしていただくとともに、タブレット端末の使い方をご確認いただくと幸いです。今後も、授業や学校生活の様々な教育活動において、タブレット端末をさらに活用していきます。そして、家庭への持ち帰りも継続します。安全かつ有効に活用することこそ、子どもの学びの質を高めることにつながります。

子どもたちの学びの保障のために、引き続き学校全体で取り組んでまいりますので、保護者の皆様、地域の皆様、下山小学校の教育活動にご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

◇連絡です。

3月3日(木)の町内子ども会は、コロナ感染予防対策のため、児童育成委員(保護者)の方の参加はなしで行います。また、3月23日(水)に行う予定の卒業式については、今年度も来賓は、下山中学校長ならびに下山小学校PTA会長のみの予定ですので、ご了承ください。

後期の子どもたちの活動の様子から



1年生：生活科（いくとぴあ見学）10月



4年生：総合活動（未来の自分）10月



2年生：生活科（おもちゃ祭り）12月



5年生：総合活動（福島潟での環境学習）11月



3年生：社会（リトルファイヤー体験）10月



6年生：なかよし班の読み聞かせ活動12月



委員会活動：グリーンフラワー委員会（花の植え替え体験）10月



中庭で雪遊び（昼休み）1月中旬

学校のホームページもご覧ください。<http://www.shitayama-e.city-niigata.ed.jp/>
（携帯専用サイトもご覧いただけます。）